

ワックスフロア洗浄の お悩みを解決

E-FLOOR CONDITIONER

ワックスフロア
専用洗浄剤

プロ仕様

内容量: 1kg



イーフロアコンディショナー

最先端ナノコロイドテクノロジーで ワックスや基材にやさしく汚れを除去

マイナスイオンの特性を生かし、反発力によって汚れを完全に分離。
ワックスや基材に負担をかける事なく、汚れを除去します。
洗剤を変える事で、作業効率やメンテナンスまで変わります。



ビルドアップを起こさない

洗浄表面をできる限り平滑に洗浄するため、ワックスの塗布量が減少。モップ繊維を巻き込んだビルドアップを起こしません。



品質と耐久性がアップ

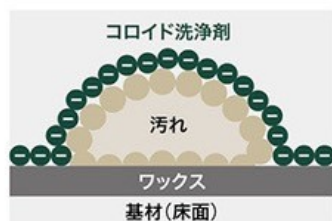
使用するたび黄変したワックス層を透明にしていきます。さらにマイナスイオンのコーティング作用で汚れが付きにくくなります。



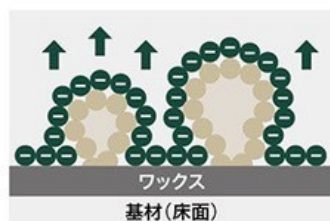
バフイングで光沢が復活

研磨効果とコンディショニング効果により、洗浄後のバフイングで、一段と光沢が上がります。

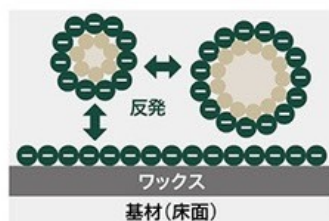
ワックスや基材にやさしく汚れを落とす ナノコロイドテクノロジー



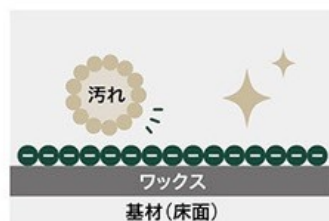
強力なマイナスイオンが、基材・汚れを覆います。固まっている汚れの粒子は、まるで磁石によって引き付けられるように、荷電しているコロイド粒子に誘引されます。



固着している汚れ粒子間、あるいは汚れ面との付着力よりも、コロイドの誘引力が大きくなった時、汚れ粒子は個々に分散し再び付着する能力を失ってしまいます。



汚れはマイナスイオンの効果で互いに反発し、汚れ同士の再付着がおこりません。簡単な濯ぎやふき取りだけで、汚れをさっと落とせます。



洗浄後もマイナスイオンによるコーティング作用が続くため、汚れが吸着しにくくなります。

E-FLOOR CONDITIONER + SPPパッドの併用で、さらに効果的

ワックス塗布量減少

洗浄表面をできる限り平滑に洗浄することで、ワックスの塗布量が減少します。

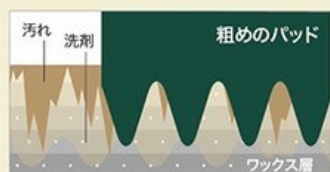
時間・作業負担軽減

ワックスの塗布量が極端に減るので、時間の短縮やコスト削減に大きく貢献します。長期メンテナンスにより、汚れにくい床を形成し、時間・作業共に軽減できます。

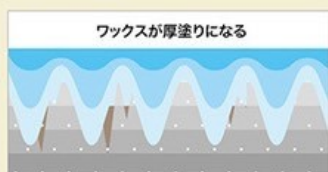
光沢の復元

やわらかいパッドでワックス処理された床を洗浄すると、本洗浄剤の研磨効果とコンディショニング効果により光沢が復元する場合があります。スプレーバフで使用するとさらに光沢値が上がり強いワックス被膜が形成されます。

従来の洗浄剤＋パッドの洗浄イメージ

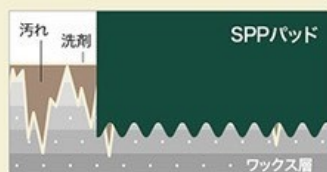


従来の洗浄剤はワックスの深層まで染み込むタイプが多く、粗めのパッドで擦ると深層部が不安定になり、細かな傷に入りこんだ汚れが残る場合があります。



ワックス層に深く傷が入ると表面積が増える分、ワックスの使用量が増加。ワックスの厚塗りでは傷を埋めないと、光沢が出ません。(ビルドアップ)

イーフロアコンディショナー＋SPPパッドの洗浄イメージ



ナノコロイド洗浄剤はワックス層に浸透せずに汚れを分散。SPPパッドを併用する事により、細かな傷に入り込んだ汚れをムラなく洗浄する事が出来ます。



洗浄表面を出来る限り平滑に洗浄する事により、少量のワックスで光沢が上がりやすく、硬化も早いので作業時間の短縮に繋がります。

使用方法

日常清掃

自動洗浄機(赤パッドもしくはそれよりも柔らかいパッド装着)、モップでの水拭きともに50倍～100倍で使用して下さい。重汚染箇所は20倍程度の希釈液をともに使用して下さい。洗浄後バフingを行えば一段と光沢が上がります。

中間管理(定期清掃中間管理)

汚れに合わせて20倍～50倍希釈液を使用し自動洗浄機、ポリッシャーとともに赤パッド、もしくはそれよりも柔らかいパッドで洗浄して下さい。洗浄後ワックスを塗布するのではなく、必ずバフingで光沢を還元させて下さい。一段と光沢が上がります。

清拭作業

汚れに合わせて50倍～70倍で使用して下さい。残留成分が非常に少なく、二度拭きが必要ありません。



E-FLOOR CONDITIONER

■商品名：イーフロアコンディショナー

■構成成分：天然系非イオン界面活性剤・コロイド界面活性剤・陰イオン系界面活性剤・アルカリ助剤・PH調整剤・高沸点特殊溶剤・キレート剤・還元剤・水

■成分：水酸化ナトリウム ■容量：1kg ■生産国：日本

■希釈の目安 【ワックスリコート前の洗浄】20～50倍
【床コンディショニングクリーニング】70～150倍
【スプレーバフでの使用】70～150倍

【ご注意】材質を侵しにくくしていますが、洗浄力が強いので、色落ちしやすいものや塗装面に使用の場合は希釈を調整し、目立たない部分でテストしてからご使用ください。